

■宣言者：福祉部長 大橋武夫

部の使命・方針
<p>「人口の流入と定住化を進め、支えあいと活力のある社会」を目指す。 子育て支援や、障がい者、高齢者、生活困窮者等への支援を通じ、誰もが住み慣れた地域で、安心していきいきと生活できるまちづくりを市民の皆さんとスクラムを組んで取り組みます。</p>

平成25年度重点目標	目標の概要	達成基準	達成度
1 とどろき荘のあり方の検討	施設の老朽化などから、平成27年度末を目途にとどろき荘のあり方の結論を出す必要があり、住民代表者等からなる検討組織が必要である。	平成27年度早期に方針決定するための検討組織を設置し、本年度末までに商工会等の助言も得ながら検討を進め、中間報告をまとめる。	達成基準どおり
2 介護保険料等の滞納対策の強化	負担の公平性の確保から、収納率向上と悪質滞納者への対応策を確立する。	年度末までに弁護士等の意見を参考に、悪質滞納者に対する徴収方針等を決定する。	達成基準をやや下回る
3 子育て新システム移行にむけての準備・調整	子ども・子育て支援新制度の移行に向け、関係機関の意思統一を行い、課題等を整理し、平成27年度に、スムーズな移行が行えるよう準備する。	次世代育成支援行動計画の見直しや子ども・子育て会議の設置検討などの機会を通し認定こども園への移行園を年度内に確定する。	達成基準どおり
4 介護サービスの充実と介護保険給付等の適正化	給付の内容をチェックし適切な介護サービスを確保することにより、給付費の適正化や過度な保険料上昇の抑制を目指し、持続可能な制度の確立に努める。	計画的なケアプランの確認や国保連適正化システム活用等により、年度末までに事業所及び給付の点検調査方法を整理する。	達成基準どおり